



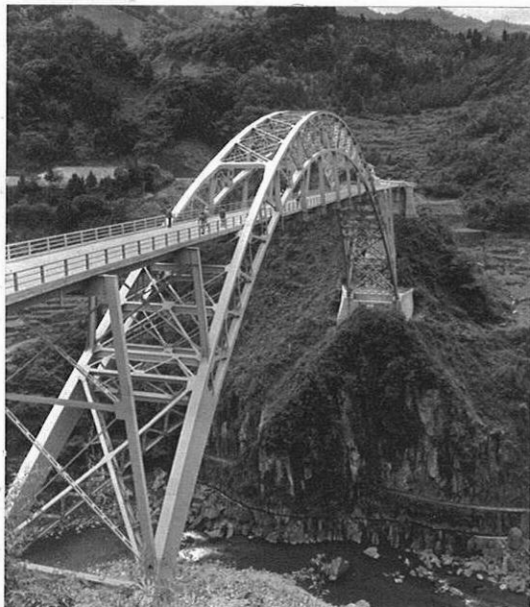
新しくまもと米づくり運動

ことしから始った

* 農業者の自主的にもりあがる組織化により、熊本県農業生産額の50%を占める稲作の生産向上をはかるというのがこの運動のネライです。



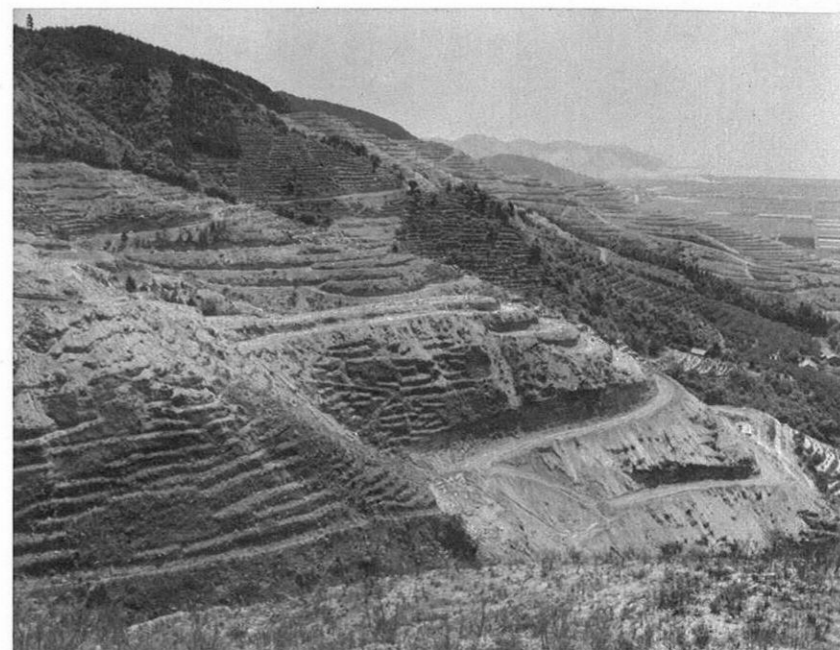
上・宇土半島の北岸は海苔の養殖がさかん。



ビニールハウスによるぶどうの栽培
(宇土郡不知火町)



上・マンモス化した選果場も (田浦町)



上・みかんの大集団産地の造成も活発 (八代地方)



左・矢部林道開発事業の一環としてできた内大臣橋。

下・五木林道の開発も着々と進んでいる。
(写真は五家荘下屋敷線)



進む産業基盤の整備強化

— 経営の近代化と合理化も

下・芦北郡の津奈木干拓も完成 (写真は専用排水路)



下・県下で随一の水田のほ場整備 (45ヘクタール) が… (甲佐町)



下・25ヘクタールのほ場をもつ県経営伝習農場 (城南町)

